

まちの縁側講座 in 第5地区



高齢化が進む中、地域の中に安心居場所を見つけない…ゆるやかな見まもりができるしくみが必要…中心市街地の支えあい住民が自ら熱く語り合った一日です！！

10月23日、第5地区にてまちの縁側講座が行なわれました。中心市街地での講座は、平成20年前後に『まちの縁側大楽』として、地元の人や活動している人、地域をよくしたいと思いを持った人たちが集まり出会い、まち育てを一緒に考える講座が行なわれていました。その際に発掘された縁側や縁側人がたくさんあります。視察があると必ず寄らせていただくお店「しやれもんはうす」（第4地区）はまさにそのとき発掘されたまちの縁側です。

今回は、第5地区のネットワークづくりを進めている準備会が中心となって第5地区で講座を開きました。知っているようで知らない地元のこと。まち歩きをしながらお宝を探そう！人がたまっているような居心地の良いところを見つけよう！思いを持った人から話を聞いてみよう…と、講座が開かれました。



会場はレストラン「MIST」さんの協力によりハレの日で行ないました。なんと、MISTさんでお年寄りの皆さんのふれ合い会食会を開いているそうです。ここも縁側ですね。



第一部 幻燈会（スライドとお話）

まちの縁側って、なんだろう？まちの縁側はどういうことを言うのかを延藤先生のお話から学びます。絵本「3匹のかわいいオオカミ」からは発想の転換、「心の習慣」を変えることを学び、イタリアの高齢者の居場所の事例や長野市内のヒトモノコトトキがつながる場づくりのお話、最後は、先生の地元名古屋のお話で、アートとまちと人の出会いによる町再生の物語をスライドとユーモアたっぷりの延藤先生の語りによってまちの縁側の心を学びました。

第二部 まち歩き～探検発見ほっとけん～

幻燈会でまちの縁側って、どんなところを言うのかを学んだ後は、実際にまちに出て、『探検・発見・ほっとけん』です。まちにあるお宝や良いところを再発見し、地域をよくしようと思いを持った人からお話を聞きます。また、歩いていると、困ったなあと思うことにも遭遇しますが、みんなで、まち歩きをすると、こんな風にしたらいいな！というアイデアも浮かんでくるから不思議です。

まち歩きは 3 コースに分かれて行ないました。地域の方にご案内をいただきました。

- ① 北石堂、山王方面 わくわくにぎやかコース
- ② 南北石堂、中央通り末広町界限 ちょっと寄り道コース
- ③ 南石堂、末広町、岡田町方面 まちのオアシスコース



わくわくにぎやかコース

- ① MIST②りんごの木③喫茶ドルキー
- ④イチョウやケヤキほたる④新小松⑤グラ
- ⑥ランドハイツ山王⑥櫨の木⑦北石堂公民館
- ⑧雑貨屋さん⑨内山パン店⑩JA 長野県ビ
- ⑪ル⑪ニシキ電気⑫小田切食料品店

30 年ぶりの再会！！
こんな偶然もまちを歩くと起こる！！



昔ながらの商店は、サンダルエプロン姿でちょいっと思行けるからご近所さんにとってはありがたい場。話もできるしね。喫茶店は常連さんがいっぱいだった。町を歩くと、今まで気づかなかったいろいろなモノに出会う。蛸が舞う水路もその一つ。夏には子ども達の声が聞こえてきそう。無人の野菜販売？ 赤いポストに明治時代の電話ボックス！ここにも、あそこにもベンチがある。ちょっと一服できていいな。モノが人をつなげているようだ。

ちょっと寄り道しようコース

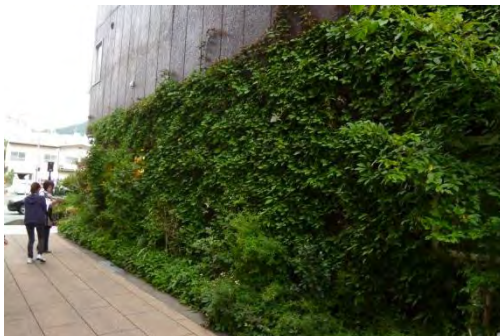
- ① MIST②ラ・ペーニャ③太陽家いのお④JA 長野県ビル⑤中部公民館
⑥庚申塔⑦西光寺⑧山と溪谷⑨へビ石⑩若松屋青果店⑪西友



人が集まる場所に音楽あり！？お祭りでは、まちの皆さんが総出となって盛り上げて人も気持ちも集まる場。青果店のご主人は蛇石を代々守り続け、お店には常連さんが話を楽しみに訪れる。ほんとにちょっと寄りたくある所ばかり。

まちのオアシスコース

- ① MIST 蟻の市の話②お稲荷さん
②千石劇場、ミツモトコーヒー④三井理容所⑤こおむら⑥ヨーロッパサルーン⑦プリズムビル⑧柳原神社⑨八十二銀行別館⑩アカオウカメラ⑪南石堂町公民館

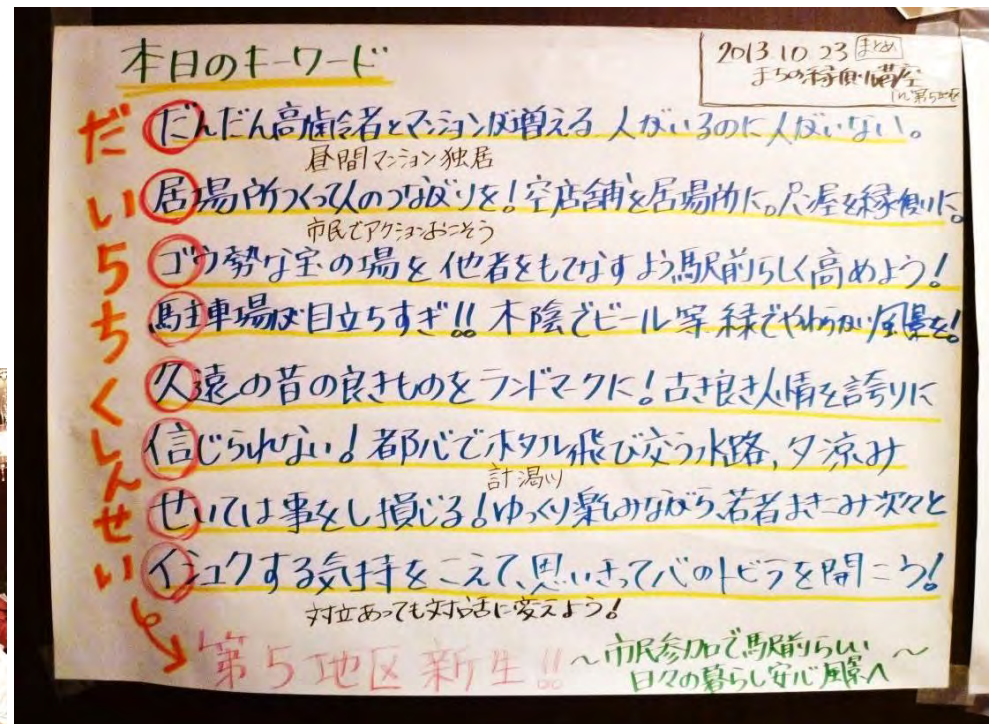


昔ながらの商店が残る町は人の気持ちが温かい。歩いてみたらまちの中にこんなに緑があることに気づいた。緑があるところには自然と人が集まっている。カフェも神社も床屋さんも雑貨屋さんも…ちょっと腰掛けてお弁当を食べよう、お茶しよう、話しよう・・・そんな気持ちになるね。



第三部ワークショップとまとめ

まち歩きをしてわかったことを班ごと話し合います。模造紙に発見したお宝、聞いたこと、困ったこと、提案、なんでも出し合って再確認をする作業です。人の意見を聞いて新たな発見や気づき、発想も生まれてきます。班ごとまとめた模造紙で発表を行い全体でシェアをし、最後に延藤先生がまとめられました。



ワークショップでは、発見したことをみんなで確認し合います。お宝もそうですが、地域の課題にも話が進み、こんなコトしたらいいなという提案も出されます。他の班の発表を聞くことで気持ちも盛り上がっていきます。延藤先生は、みなさんの発表から今後のまち育てに役立つ8つのキーワードを紡ぎ出されました。その頭文字をとってさらなるキーワードとして『だい5ちくしんせい』→『第5地区新生』とまとめられると、会場から拍手が起きました。「これで、第5地区いけるやんか!!」延藤先生の言葉に俄然やる気が起きてきた講座になりました。



ご協力をいただきました地域の皆様、商店の皆様ありがとうございました。



延藤先生、名畑さん、お疲れ様でした。